

1. 古紙の回収について

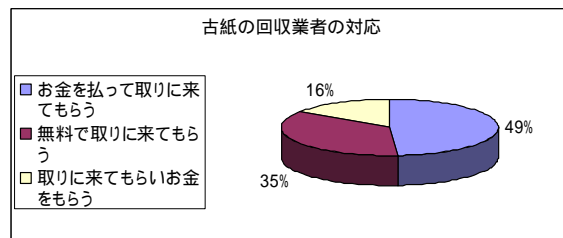
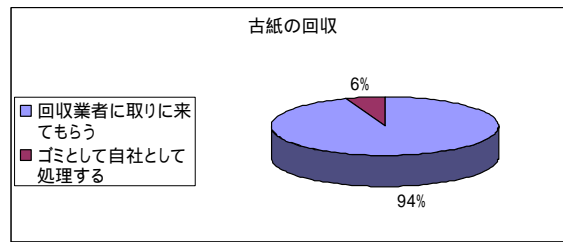
回答企業 54 社うち、回収業者に取りに来てもらう 51 社 (94%)、ゴミとして自社で処理するが 3 社 (6%) となっている。

回収業者に取りに来てもらうと

回答した企業 52 社のうち、お金払って取りに来てもらうが 25 社 (49%)、無料で取りに来てもらうが 18 社 (35%)、取りに来てもらいお金をもらうが 8 社 (16%) となっている。

ゴミとして自社で処理すると回答した企業 3 社は、いずれも家庭ゴミとしてゴミステーションに出す、他のものと一緒に処理場へ持っていくの設問以外のその他となっている。

無線綴じ糊、針金等を除去することがリサイクル化への第一歩と思われる。



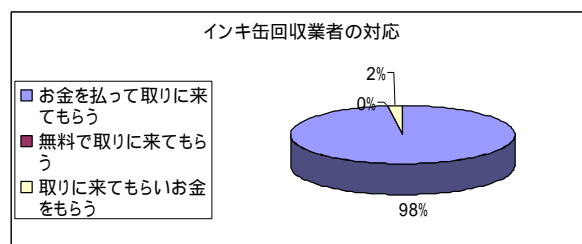
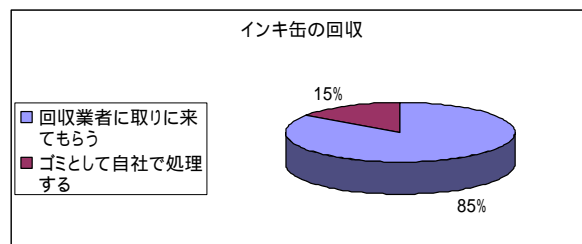
2. インキ缶の回収について

回答企業 52 社のうち、回収業者に取りに来てもらうが 44 社 (85%)、ゴミとして自社で処理するが 8 社 (15%) となっている。

回収業者に取りに来てもらうと回答した企業 44 社のうち、お金を払って取りに来てもらうが 43 社 (98%)、取りに来てもらいお金をもらうが 1 社 (2%) となっている。

ゴミとして自社で処理すると回答した企業 8 社のうち、家庭ゴミとして近所のゴミステーションに出すが 2 社 (25%)、他のものと一緒に処理場に持っていくが 4 社 (50%)、その他が 2 社 (25%) となっている。

無料回収を目指すにしろ、リサイクルに貢献するにしろ、少なくとも残肉の塊を除去したい。

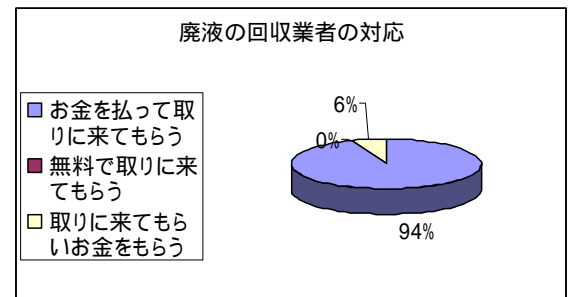
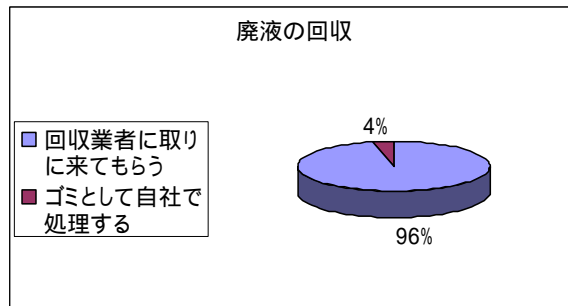


3. 廃液の回収について

回答企業 54 社のうち、回収業者に取りに来てもらうが 52 社 (96%)、ゴミとして自社で処理するが 2 社 (4%) となっている。

回収業者に取りに来てもらうと回答した企業 52 社のうち、お金を払って取りに来てもらうが 49 社 (94%)、取りに来てもらいお金をもらうが 1 社 (6%) となっている。

ゴミとして自社で処理すると回答した企業 2 社は、家庭ゴミとして近所のゴミステーションに出すが 1 社、その他が 1 社となっている。



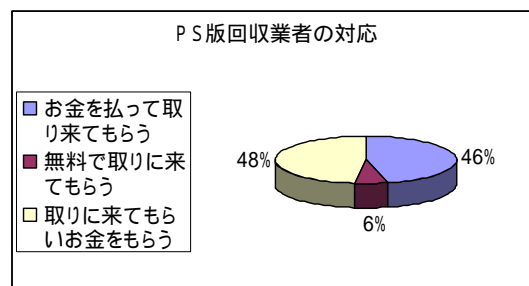
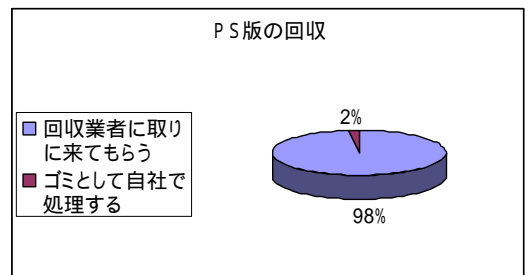
4. PS 版の回収について

回答企業 53 社のうち、回収業者に取りに来てもらうが 52 社 (98%)、ゴミとして自社で処理するが 1 社 (2%) となっている。

回収業者に取りに来てもらうと回答した企業 52 社のうち、お金を払って取りに来てもらうが 24 社 (46%)、無料で取りに来てもらうが 3 社 (6%)、取りに来てもらいお金をもらうが 25 社 (48%) となっている。

ゴミとして自社で処理すると回答した企業 1 社は、他のものと一緒に処理場へ持っていくと回答している。

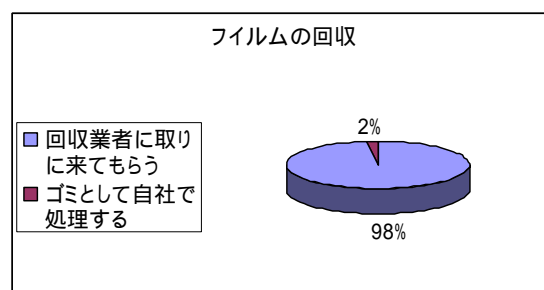
回収に来てもらいお金をもらうが 48% と高い。



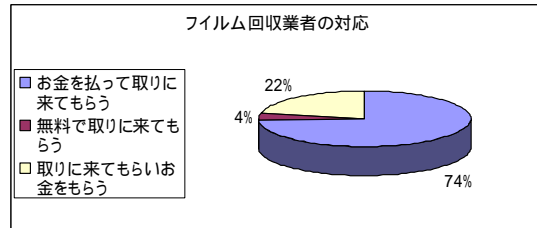
5. フィルムの回収について

回答企業 52 社のうち、回収業者に取りに来てもらうが 51 社 (98%)、ゴミとして自社で処理するが 1 社 (2%) となっている。

回収業者に取りに来てもらうと回答し



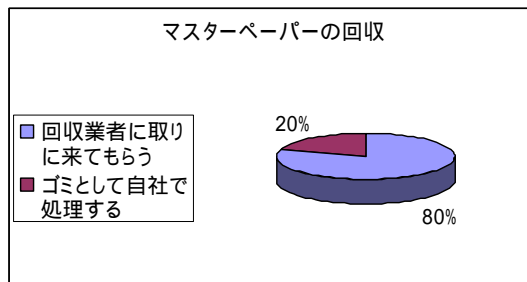
た企業 51 社のうち、お金を払って取りに来てもらうが 38 社（74%）、無料で取りに来てもらうが 2 社（4%）、取りに来てもらいお金をもらうが 11 社（22%）となっている。



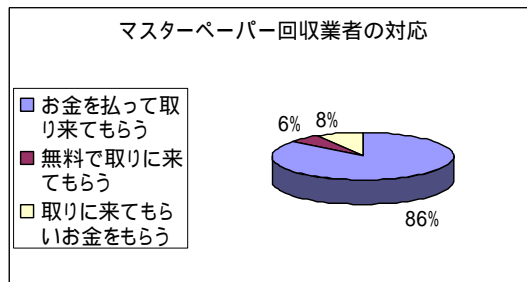
ゴミとして自社で処理すると回答した企業 1 社は、他のものと一緒に処理場へ持っていくと回答している。回収に来てもらいお金をもらう比率が P S 版に次いで高い。

6. マスターペーパーの回収について

回答企業 45 社のうち、回収業者に取りに来てもらうが 36 社（80%）、ゴミとして自社で処理するが 9 社（20%）となっている。



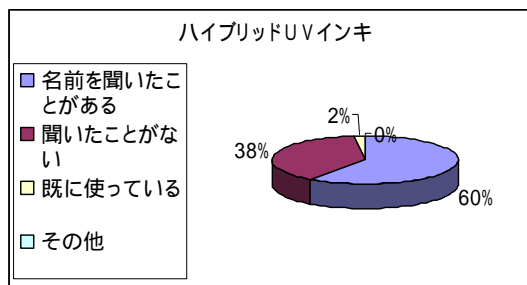
回収業者に取りに来てもらうと回答した企業 36 社のうち、お金を払って取りに来てもらうが 31 社（86%）、無料で取りに来てもらうが 2 社（6%）、取りに来てもらいお金をもらうが 3 社（8%）となっている。



ゴミとして自社で処理すると回答した企業 9 社のうち、家庭ゴミとして近所のゴミステーションに出すが 2 社、他のものと一緒に処理場へ持っていくが 5 社、その他が 2 社となっている。自社処理の比率が一番高い。

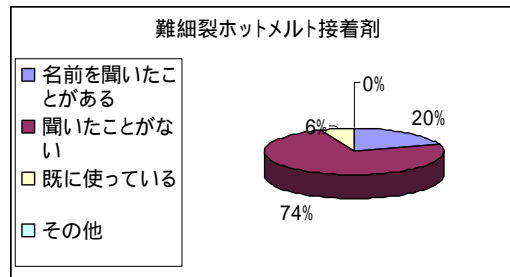
7. ハイブリッドUVインキとは従来型のUVインキに対して古紙リサイクル適正を備え更に地球環境や作業環境に配慮されたものとされていますが

回答企業 50 社のうち、名前を聞いたことがあるが 30 社（60%）、聞いたことがないが 19 社（38%）、既に使っているが 1 社（2%）となっている。



8. 難細裂化ホットメルト接着剤とは従来の製本用ホットメルト剤に比べて古紙処理工程において細裂化がはじこりにくく除去しやすいとされていますが

回答企業 50 社のうち、名前を聞いたことがあるが 10 社(20%)、聞いたことがないが 37 社(74%)、既に使っているが 3 社(6%)となっている。

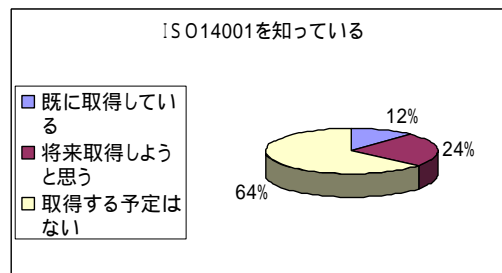
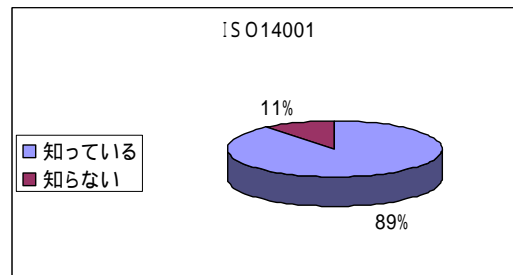


9. ISO14001 というのが環境対応の国際的認証制度であることをご存知ですか

回答企業 54 社のうち、知っているが 48 社(89%)、知らないが 6 社(11%)となっている。

知っているとは回答した企業 48 社の

うち、既に取得しているが 5 社(12%)、将来取得しようと思うが 10 社(24%)、取得する予定はないが 27 社(64%)となっている。

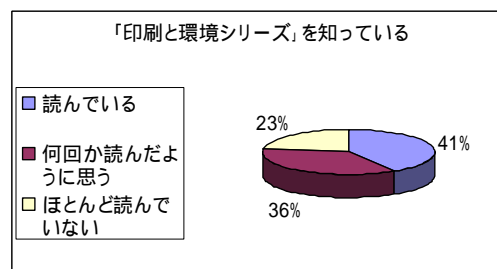
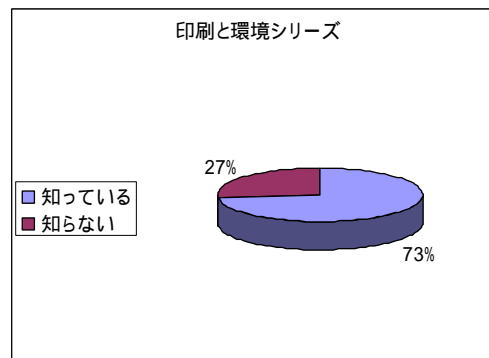


10. 「日本の印刷」1月号から「印刷と環境シリーズ」が連載されるようになったのをご存知ですか

回答企業 52 社のうち、知っているが 38 社(73%)、知らなかったが 14 社(27%)となっている。

知っているとは回答した企業 38 社のうち、読んでいるが 16 社(41%)、何回か読んだように思うが 14 社(36%)、ほとんど読んでいないが 9 社(23%)となっている。

知らなかったとは回答した企業 14 社は、関心がないというところはなく、全社が今後読んでみようとなっている。



〔頂戴した質問・意見〕

- ・ ISO14000 を取得しています。業界としてもっとアピールをして積極的に取得に向けて取り組んでもらいたい。(旭川支部)
- ・ 「印刷と環境シリーズ」をもっと簡単に分かりやすくしてほしい。(北見支部)
- ・ 紙が送られてくる際の板のパレットですが、従来は引き取り手がありましたが、現在はなくなりました。他社ではどのように処分しているのでしょうか。(北見支部)
- ・ 環境問題は、ISO の取得の有無にかかわらず企業として社会的な責任を果たす必要がある。(札幌支部)
- ・ 問 10 の記事を PDF ででもホームページで見られるようにできませんか。(釧根支部)

〔全道委員長会議環境委員会で頂いた意見〕

- ・ 規制、条例等は自治体によって対応が異なる。
- ・ 環境問題にまで手がまわらない。(費用面でも厳しい)
- ・ グリーン購入基準(古紙配合率 100%) は対応が難しい。
- ・ 顧客の期待度と印刷業者の認識度にギャップがあるが、費用のメリットだけでなくリサイクル化の方向に進みたい。